

# 多摩市キャンパス・マネジメント・アソシエーション設立準備会 運営支援委託 第6回 CMA 設立準備会 議事録

---

## 1. 委員会概要

- (1) 日時：令和3年7月1日（木）17：00～18：50
- (2) 場所：たま・まち交流館 貸スペース
- (3) 委員会次第
  - 1 開会
  - 2 議事
    - (1) 中間まとめの報告
    - (2) 今後のスケジュール
    - (3) 令和3年度 運営計画書の策定に向けて
  - 3 今後の予定
  - 4 閉会

### 配布資料

- 第6回 多摩市キャンパス・マネジメント・アソシエーション設立準備会 次第  
資料1：多摩市キャンパス・マネジメント・アソシエーション設立準備会中間報告書  
資料2：令和3年度 活動内容・スケジュール（案）  
資料3：第6回多摩市キャンパス・マネジメント・アソシエーション設立準備会資料  
資料4：【組織名】運営計画（素案）（たたき台）

- 参考資料 1：多摩中央公園周辺施設紹介  
参考資料 2：多摩中央公園周辺施設概要  
参考資料 3：【組織名】組織規約（案）  
参考資料 4：第5回多摩市キャンパス・マネジメント・アソシエーション設立準備会議事録

## 2. 委員会議事録

(1) 中間まとめの報告について

(2) 今後のスケジュール

—意見・質疑無し—

(3) 令和3年度 運営計画書の策定に向けて

1) キャッチフレーズに関する意見交換

事務局	—資料説明— キャッチフレーズの候補 案1「ふらっと・ぷらっと・たま」 案2「たま・クロスパーク」 案3「日常+α」
委員	キャッチフレーズは、どの案も、これまでの意見を反映しているので決めるのが難しい。
委員	同感である。この場で決めて良いのか、皆さんに愛着を持ってもらうために公募し方が良いのか。今後の活動に応じて、都度名前を変えていく考え方もあると思う。
事務局	準備会としての方向性を確認したいので、案1～3に対し、挙手をお願いしたい。
委員	1つの案に絞って挙手するのか。
事務局	できれば1つに絞って頂きたい。
委員	使い手や組織の想いを考慮すると、どの案も捨てがたく、3回手を挙げて良いのかという意味で質問した。 案1は誰でも受け入れやすく、案2は「Z世代」の人に受けるだろう。案3はハッシュタグをつければ、そうした世代への訴求力が高まりやすくなる。 色んなところで引っかかってもらえるチャンスを作ったキーワードが3つ並んでいるので、どれもすごく良いと感じた。
事務局	それでは、複数挙手をお願いしたい。
《第1回投票結果》 案1：4票 案2：5票 案3：5票	
事務局	3案ともほぼ同数である。3つを並べても長くなってしまうので、最終的には1つに絞る必要がある。 理念としてはそれぞれの考え方が重要というご指摘があったが、どれか1つになったとしてもその考え方は反映できるような説明文や考え方を明記したい。 案2が5名、案3が5名であるので、案2・案3を中心に事務局で調整させていただきたい。 その他複数案を参考として資料に提示しているが、ご意見もなかったもので、キャッチフレーズとしてはこの3案が良いということで受け賜る。 事務局で調整するにあたり、参考に、案2と案3で再度、挙手をお願いしたい。
《第2回投票結果》 案2：7票 案3：5票	
事務局	本会議では、案2の「たま・クロスパーク」の考え方を軸に事務局で再度調整し、次回1案提示させていただき、キャッチフレーズを決定したい。

## 2) 組織名に関する意見交換

事務局	<p align="center">－資料説明－</p> <p>組織名の候補            案1「多摩センターハブ（ステーション、ターミナル、ベース etc）」            案2「多摩センターエリアプラットフォーム」            案3「(キャッチフレーズ) 協議会」            案4「キャンパス・マネジメント・アソシエーション」</p>
	<p>《投票結果》 案1:1票 案2:3票 案3:6票 案4:2票</p>
事務局	案3が最も多い結果となった。意見はあるか。
委員	案3は、キャッチフレーズを直接的に示しておりシンプルでわかりやすい。キャッチフレーズと協議会名が異なると説明しづらいのではないか。
委員	キャッチフレーズはいろんなところで使った方が定着していくのではないかと、案3に挙手した。
事務局	この結果を受けて、案3で検討を進める。最終的には、「協議会」、「連絡会議」、「会議」なのかを調整していきたい。 本日の議論では、「たま・クロスパーク協議会」という結果となったが、意見は？
委員	「たま・クロスパーク」は、隣接する商業施設と、一般的に受ける意味合いも被る部分がものすごくあることを懸念する。
事務局	再度、事務局で検討したい。

## 3) 組織構成の基本的な考え方

事務局	<p align="center">－資料説明－</p>
委員	<p>組織構成について。「その他（アドバイザー）」に、多摩センター地区で主要な施設である大手アミューズメントパークは入らないのか。</p> <p>また、学識経験者かオブザーバーかは検証が必要だが、社会福祉協議会はこのような組織体には必ず参画してくる。</p> <p>その組織力、地域への浸透が地元に入っていくときかなり有効になる。必ず各自治会と一緒に活動するので、PRする上でも良いのではないか。</p>
事務局	貴重なご意見ありがとうございます。
委員	<p>多摩センター地区連絡協議会としての立場もあり事務局とも議論している。会社としての立ち位置も難しいが、委員としては、事務局案でいきたいと思っている。一度持ち帰って多摩センター地区連絡協議会と相談・調整したい。</p> <p>今後、営業部として参画していくのか、産業系の事業者としての立場が良いのかは、会が進むにつれて関わり方が変わってくると思う。</p> <p>施設管理者としての施設と、協議会に参画している施設で重複施設も存在する点も、持ち帰り整理しなければいけないと認識している。</p>
事務局	調整が必要な旨、理解した。課題と位置づけについては検討が必要である。1月末には準備会としての運営計画を決定するため、できれば第8回準備会までには概ねの方向性が決め、以降は最終調整しながら決定していきたい。
委員	<p>会社として、社内連携している。</p> <p>現在は私が担当であるが、今後担当が変わることも想定しながら、社内で相談させてほしい。</p>
事務局	適宜相談しながら進めさせてほしい。
事務局	同様に位置付けが不明確なのが、各大学とボランティア団体であるが、意見はあるか。
委員	<p>当大学は、大学としての立場ではなく、あくまでもグリーンライブセンター（G.L.C）の三者連携の立場で、本会に参加している。</p> <p>そのため、他の大学とは位置づけが異なり、大学としての立場での意見は控えてきた。三者連携の立場のみでの参加が良いのか、という議論はあるが。</p>
事務局	G.L.Cの三者連携での位置付けということで理解した。
委員	施設利用者としての立場とは異なるということは当大学内で考え方は共通して

	おり、三者連携の立場と、認識している。
事務局	引き続き具体的に検討を進めていく。 最終的には第9回で、運営計画を確定するが、第8回で概ね確定に近い状態に進めたい。 ご意見があれば、適宜、事務局までお願いしたい。

4) 活動計画・進捗管理についての意見に関する意見交換

事務局	－資料説明－
委員	G.L.C に関連するボランティア団体はたくさん存在する。今後、どういう支援を受けられるのかと、団体から聞かれた場合、どう答えればいいのか。 支援として期待できることはあるのか。
事務局	今のメンバーに加え、「誰を」、「どう」増やしていくか。 その時には参加してくれる方にどんなメリットがあるのかなどをこれから決めていく必要がある。 現段階は、ステップ2の来年度の組織に向けた準備段階にある。例えばメンバーに入っただくと各施設の情報が入ってくるとか、各施設の会議室が借りやすくなるということができるとか、調整して行ければと思う。
委員	これから考えるということか。白紙から考えれば良いと理解した。
事務局	それぞれの施設がどんなメンバーで活動しているか、現状では共有されていない。 細かいリストではなくても誰とどの施設が繋がっているというのを共有したうえで検討していきたい。 次回以降の日程調整と併せて、情報提供をお願いする。 個人情報の範囲内でご協力頂きたい。
事務局	今後、P-PFI 事業者には施設情報は共有したい。 施設が借りやすくなるようなルール作りの事務局案を P-PFI 事業者に提示可能であれば、検討していきたい。 そのために、施設予約の申請方法や優先的に認められる範囲等、各施設の情報を共有できるよう、ご協力をお願いしたい。 広報活動は、P-PFI 事業者の意向が非常に大きく関与する。 そのため、掲載情報の内容等の方向性を提示していきたい。まずは各施設・活動団体が HP や「Facebook」等の活用実態を把握しておき、統一した HP 作際にはリンクを貼ってくださいといった話に展開できればと考える。 進捗管理は、数値指標による評価が必要であるが、誰が評価するのかが不明確である。誰が進捗管理をするのか、検討していく必要がある。
委員	P-PFI 事業者には、進捗管理まで求めていない。
事務局	各施設が保有する利用者数等のデータを提供していただき、その推移でみていくというのが一番現実的である。 進捗管理の方法については、引き続き検討していく。

(4) 今後の予定等

事務局	アイランドウィークの関係で、連携イベントとしてパルテノンや各施設を周るスタンプラリーイベントを企画したが、延期になった。日を改めて、このような連携イベントを行い、社会実験の一つとして位置付けたいので、ご協力をお願いしたい。 次回の第7回準備会は、8月末ごろを予定している。
-----	---